

「第4回日田彦山線復旧会議検討会」議事概要

日時：2019年1月31日（木） 14時30分～16時10分

場所：福岡県 福岡西総合庁舎 2階 大会議室

議題：

- 1 継続的な運行の確保を実現するための様々な知恵出し
 - ・ 日田彦山線（添田～夜明）の利用促進策による収支改善効果の見込み額が、自治体試算で25,208千円、JR九州試算で3,812千円であることを確認しました
 - ・ JR九州から、同区間の収支改善の目標額1.6億円/年について説明がありました
 - ・ 福岡県、大分県、沿線市町村からは、利用促進策以外の運行支援を求めることについて、JR九州に再考を求める意見がありました
 - ・ JR九州からは、日田彦山線の継続的な運行の確保のためには、利用促進策と運行支援による目標額の達成が欠かせないとの説明がありました
 - ・ それぞれの意見を復旧会議の委員に報告した上で、次回、議論を行うこととしました

- 2 代行バスアンケートについて
 - ・ 地域住民の皆さまを対象として、沿線自治体から調査用紙を配布し実施している代行バスに関するアンケート調査について、中間報告がありました

以上について、今回の検討会で示された課題について事務局で調整を行い、次回の検討会で議論を行っていくことを確認し、「第4回日田彦山線復旧会議検討会」は終了しました

以上

日田彦山線復旧会議検討会

(委員)

こやま えいじ
小山 英嗣 福岡県企画・地域振興部長

おかもと てつお
岡本 天津男 大分県企画振興部長

たかはし えいじ
高橋 英治 東峰村副村長

ふじた すえひろ
藤田 季弘 添田町副町長

おおつか ゆうじ
大塚 勇二 日田市副市長

まえだ はやと
前田 勇人 九州旅客鉄道株式会社総合企画本部長

(アドバイザー)

あべ ゆうすけ
阿部 雄介 国土交通省九州運輸局交通政策部長

しゅどう ゆういちろう
首藤 郁一郎 国土交通省九州運輸局鉄道部長

(敬称略)